# 優秀賞

| タイトル | 水廻りコアでマンションに回遊性を |
|---|---|

| タイプ | 持家共同建 |
|---|---|
| 構　造 | 鉄筋コンクリート造 |

**講　評**　家族が気分に応じて居場所を見つけるユニークな生活発想のリフォーム。とくに水回りコア上部の空気と光が回り込む天井隙間や洗面とキッチンの全長8mのロングカウンターのサプライズ、大いに興味が沸くところだ。

## リフォーム前後の写真

①リビングダイニング
中央に水廻りコアを作り、上部に隙間を設け、室内全体が緩やかに繋がっていることを意識できる空間とした

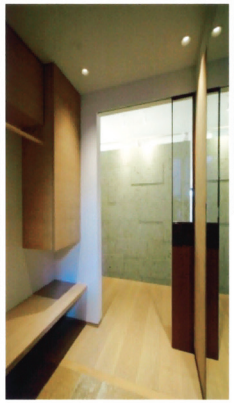
③リビングから水廻り・ダイニングを望む
左官のカーブ壁・全角の各種照明によって生活シーンに合せた調光を可能にした

④一枚で繋がる洗面とキッチンカウンター
全長8メートルのロングカウンター。

BEFORE
以前は中央廊下の天井段差が目立つ一般的なマンション空間であった

②子供部屋
三歳のお嬢様の大好きなピンクで纏めた子供部

⑤書斎コーナーからダイニングを望む
窓際をチーク材のフレームとルーバー建具で仕切ることで、柔らかな光が差し込む空間とした



⑥玄関ホール
質感のある素材を使い、シックな空間とした。

## リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

神戸の震災復興マンションのスケルトンリフォーム。

以前は中央廊下で左右と個室と水廻りを配置した典型的なマンションの間取り。リフォームでは、水廻り（浴室・トイレ）を中央のPS周りにコアとして纏めて配置し、その周囲に必要な空間を確保していった。コア上部には隙間を作り、空気と光が回りこむことで全ての空間が緩やかに繋がり、全体を回遊性のある空間へと変化させた。

周辺の必要空間は、従来の分断され限定された居室よりも遥に変化に富んだ特徴を持つこととなった。木製ルーバーを透して柔らかな光が差し込むダイニング、奥まった個所ながらカーブする左官壁に囲まれた落ち着きのあるリビング、洗面カウンターと合体し全長8mの長さを持つ機能的なキッチン、大谷石を用いたシックな玄関、コンパクトながら収納が充実した寝室とピンクに纏めた子供部屋と、選択の多さによって家族が気分に「応じる場所」を見つけることが可能となった。

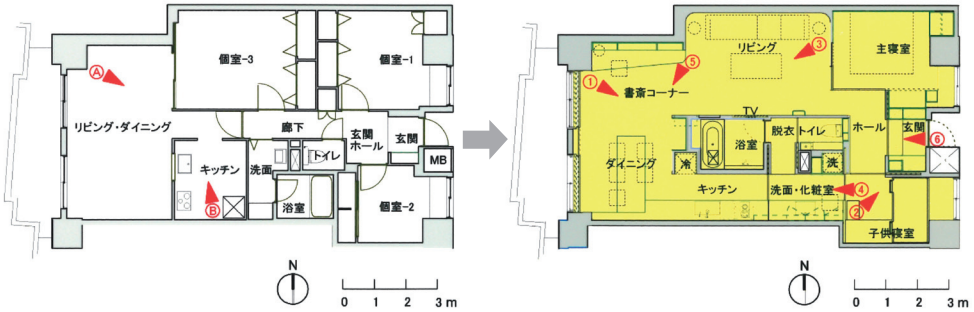
**性能向上の特性**
防音・遮音性能

**特に配慮した事項**
照明のほぼ全てをLEDで計画

## データ

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 兵庫県神戸市 | 築後年数 | 14 年 | 施工期間 | 90 日間 |
| 該当工事面積 | 80.00 ㎡ ／ 総工事床面積 80.00 ㎡ | 該当部分工事費 | 2,600 万円／総工事費 | | 2,600 万円 |
| 居住者構成 | 15 歳以上 65 歳未満： 2 人 ／ 65 歳以上： 人 ／ 15 歳未満： 1 人 ／ペット： | | | | |
| 設計会社 | カガミ建築計画 | 担当者 | 竹田　怜未 | | |
| 施工会社 | （株）越智工務店 | 担当者 | 金平　光次 | | |

リフォーム前　｜　リフォーム後




リフォーム部位：　居室　台所　浴室　便所　洗面所　廊下　階段　玄関　エクステリア　マンション共用部分